踏切安全通行カルテ

中国－20

よみがな	ゆのごうけんどう	道路名	県道畑沖勝間田線
踏切道名	湯郷県道	（道路管理者名）	岡山県
		鉄道路線名	姫新線
所在地	勝田郡勝央町岡19-9	（鉄道事業者名）	西日本旅客鉄道
地図 （広域及び狭域）		写真 （現況及び対策後）	（対策前）

諸元・構造等											
踏切種別		第1種	幅員(m)	歩道部（起点寄）	車道	歩道部（終点寄）	交通規制		交通規制なし		
							（車両進入防護柵等）		－		
踏切長(m)		6.6	左道路	0.0	5.1	0.0	歩車道分離方法		なし		
			踏切道	0.0	5.8	0.0	拡幅指針の該当	歩道のみ拡幅の場合	－		
横断本数(本)		1	右道路	0.0	4.6	0.0		歩道+車道2車までの拡幅の場合	○		
交差角(度)		65	迂回路（歩行者）	直近の迂回路	距離(m)		迂回路(自動車)		種類	距離(m)	
				－	－				両方共なし	－	
道路線形	左道路	曲線		直近のBF化迂回路	距離(m)	BF化状況	通学路指定状況		有り		
	右道路	曲線		－	－	－					

緊急対策踏切の区分及び基準算定データ								
開かずの踏切	－	ピーク時遮断時間(分)				通学路要対策踏切	○	
		－						
自動車ﾎﾞﾄﾙﾈｯｸ踏切	－	踏切自動車交通遮断量(台・時)				事故多発踏切	－	
		－						
歩行者ﾎﾞﾄﾙﾈｯｸ踏切	－	踏切歩行者等交通遮断量(人・時)				踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和		
		－				－		
歩道狭隘踏切	－	前後道路の車道幅員(m)		前後歩道との幅員差(m)		自動車交通量（台/日）	歩行者交通量（人/日）	
				起点寄(左)	終点寄(左)			
				起点寄(右)	終点寄(右)			
		左道路	5.1	0.0	0.0	6,704	122	
		右道路	4.6	0.0	0.0			

踏切内の事故発生状況（過去5年）	事故別	件数	死者数	事故発生年：事故履歴	地域・利用者からの要望等
	踏切事故	0	0	－	駅に近接しているうえ、付近に小中学校や高校があり通学路指定されていることから、通学児童生徒の通行が多く、地元ＰＴＡ等から踏切拡幅による安全対策の要望あり。
	道路交通事故	0	0	－	

踏切保安設備設置状況											
賢い踏切			踏切支障報知装置（手動）	高規格保安設備				法指定の状況	計画種別	－	
設置の必要性	有無	設置年度		障害物検知装置	ｵｰﾊﾞｰﾊﾝｸﾞ型警報装置	大型遮断装置	二段型遮断装置		指定年	－	
	－		○	三次元レーザレーダ式	－	－	－		対策状況（完了年）	－	

対策実施状況（H17年度以降）						
当該踏切を除却する対策			H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策※）			
－	除却年度		障害物検知装置の設置 構造改良(事業中)	完了年度	H22 H29	

今後の対策方針 対策推進上の課題	踏切を含めた前後道路の幅員が狭く大型車の交互通行が不可能なうえ、歩道が未整備であることから通学時間帯には児童生徒と車両が輻輳し大変危険な状態にある。このため、車道拡幅及び歩道設置を道路管理者で検討のうえＨ２３年度から鉄道事業者と協議を開始し、Ｈ２８年度の踏切拡幅、Ｈ２９年度の前後道路の完成を目指す。
備考 （協議状況等）	H23　　：鉄道管理者と歩道の設置及び２車線化による踏切の拡幅について協議開始 H23.　12：近隣の既設踏切の廃止について地元同意を得る H24　　：道路（交通安全）事業により測量設計業務に着手 H25　　：道路管理者と鉄道管理者、地元関係者において設計内容について調整 H26.6～8：地元関係者及び周辺住民への説明会実施 H27.　3：道路管理者と鉄道管理者により、踏切及び前後道路の拡幅について、計画協議に合意

※）平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。